

令和6年度（2024年度）行政評価シート【個表】 令和 6 年 8 月 2 日

評価対象事業		評価者	こども家庭相談課 瀬谷 公重	
こども-24	入院助産等事業	■ 自治事務	主管課	こども家庭相談課
		□ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	子育て家庭への支援

1 事業の目的

対象	経済的な理由により、出産が困難な家庭等
意図	母子の保護を図るため。
効果	母子の生活の安定と自立の促進を図る。

2 令和5年度(2023年度)に実施した事業の概要

経済的な理由により、出産が困難な家庭に出産費用の扶助を行った。 母子家庭で児童の養育が十分にできない場合、自立促進に向けて、母子をともに生活支援施設に入所させて保護した。
--

oko 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	出産扶助事業	助産施設入所費	—	— / —	—	—	
				722 / 550	545		
02	母子生活支援施設入所事業	母子生活支援施設入所費	—	— / —	—	—	
				4,435 / 11,777	12,617		
		財源内訳	国県支出金	3,193 / 9,222	9,849		
			地方債	/			
			その他特定財源	0 / 29	29		
			一般財源	1,964 / 3,076	3,284		
		事業費の合計(千円)		5,157 / 12,327	13,162		
		人件費(千円)		1,519		1,559	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
会計年度任用職員	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	出産扶助事業	経済的な理由により入院助産を受けられない場合に助産施設での助産を行うものであり、目標設定等の指標設定はそぐわない。	児童福祉の観点から、安心して出産することができるよう入院助産を行い、子育て家庭への支援に寄与した。	対象者の把握が困難である。
02	母子生活支援施設入所事業	DV等、様々な事情で生活面、育児面の支援が必要な母子を保護し、自立援助する事業であり、目標設定等の指標設定はそぐわない。	母子生活支援施設入所者の早期退所に向けた生活支援を行った。	母子生活支援施設入所者の早期退所に向けた生活支援を行う必要がある。

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	4 法令等により、市に実施が義務付けられている
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	3 上位施策の貢献度を計ることはなじまない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	☐ 拡充	☐ 改善・変更	☒ 現状維持	☐ 縮小	☐ 休止・廃止
利用者数は僅かであるものの、法に定められた事業であり、施設の利用申請があった場合は、引き続き適切に対応していく。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位	件
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	法定事業であり犯罪防止の観点から、非公開扱いとしている。他市等と比較することはできない。							
団体名	鎌倉市							
他市実績								

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	法定事業であり犯罪防止の観点から、非公開扱いとしている。他市等と比較することはできない。
--------------------------	--